



大政クラブ

基金の状況と財政の見通しについて

Q 平成22年度末の基金残高が61億8,500万円、前年度より15億5,500万円増加したが、その要因は何か。また、そのうち財政調整基金等の4基金の残高48億5,700万円は妥当な額と考えるか。

A ふるさと市町村基金への7億円の出資金が戻ったこと、普通交付税、特別交付税が当初見込みより多く交付されたことなどの要因が重なり増加した。4基金については、一般会計予算額の概ね10%程度を目安したいと考えている。

Q 基金を積み上げる前に市民負担を軽減し、財政健全化のために値上げした施設使用料や各種団体への補助金カットの見直しを検討すべきではないか。

A これを単純にゆるめるとなると元に戻ってしまう。必要なところには配分するなどメリハリをつけた財政運営にあたっていく。

第4次財政健全化計画の前倒しについて

Q 現在の第3次財政健全化計画は現状とかなりずれてきている。第4次財政健全化計画を前倒して策定すべきではないか。

A 第4次健全化計画の策定にあたっては、まず財政見通しを作成し、その中で、現行計画の見直しが必要となった場合に行いたいと考えている。財政見通しについては、国の方針がある程度明らかになった段階で作成したいと考えている。

子ども会や老人会の減少対策と行政の関わりについて

Q 子ども会や老人会が減少傾向にある。地域コミュニティを支えるために今後ますます重要になる。積極的な行政支援を行うべきではないか。

A 意義や必要性、魅力を伝えるようチラシ等の配布を計画しているが、今後、当事者の方々と共に活性化に向けた方策を早急に協議する必要がある。その上で、必要な支援をしていきたい。積極的に努力していく。



公明党

歳入確保対策について

Q 市営住宅家賃、保育料、給食費などの滞納対策について、平成22年度の様々な取り組みによる成果を踏まえ、23年度はどのような取り組みをしているのか。また、市の担当者はこれらの対策に苦慮していると思うが、職員的能力向上も含め、専門家を入れた一元化した部門を設置してはどうか。

A 市営住宅家賃については、新たに講じた対策はないが、長期化しないように早めに対応している。保育料については、収納に関する専門的知識を持った職員を配置し、悪質滞納者に対する法的措置等を検討している。給食費については、徴収員を1名雇用し、滞納が多い学校について集中的に対応するとともに最終的には法的措置を行うことも考えている。県税事務所等の専門家からは従来から協力をいただいているが、今後とも連携を図っていく。収納対策の一元化は図っていく。

■通告があった質疑項目は下記のとおりです。（大村市議会ホームページで録画映像を配信しています。）

- 緑 風 会** … 健全財政の確保施策において、東日本大震災の影響等による目標達成への具体的な問題点や課題とその対策/要保護児童家庭実態把握事業/子育てサロン事業、子育てハッピーアドバイス事業/健康診査受診率向上対策/生活保護の状況/都市計画マスタープラン策定事業/都市計画道路、市道の整備/道路里親制度/総合運動公園整備事業/簡易水道と上水道の統合計画/合併処理浄化槽の普及状況と未設置の対象戸数/3R推進事業の拡大と啓発/指定ごみ袋手数料収入と価格設定のあり方
- 緑 風 会** … 情報交流プラザの利用/自転車事故県下ワースト1の現況と今後/ボランティア活動事業の現況と今後/電子システム推進事業における電子申請利用率の膨大な増加の評価と今後/スポーツイベント参加者の状況/奨学基金の状況と今後の見通し/A L T 導入による児童・生徒の英語能力の状況/子ども科学館の現況と今後の運用/新エネルギー推進事業/中小企業振興資金の効果と運用/シルバー人材センター事業の実績と今後/観光PR事業の実績と今後/新幹線関連事業/生活バス路線の現況と対策
- 大政クラブ** … 基金の状況と財政計画/学校耐震化事業の進捗状況と今後の予定/エコスクール化事業/子ども会の減少対策及び老人会の市老連未加入対策
- 公 明 党** … 市施設等への自販機の設置基準/市営住宅家賃の滞納対策/保育料の滞納対策/給食費の滞納対策